

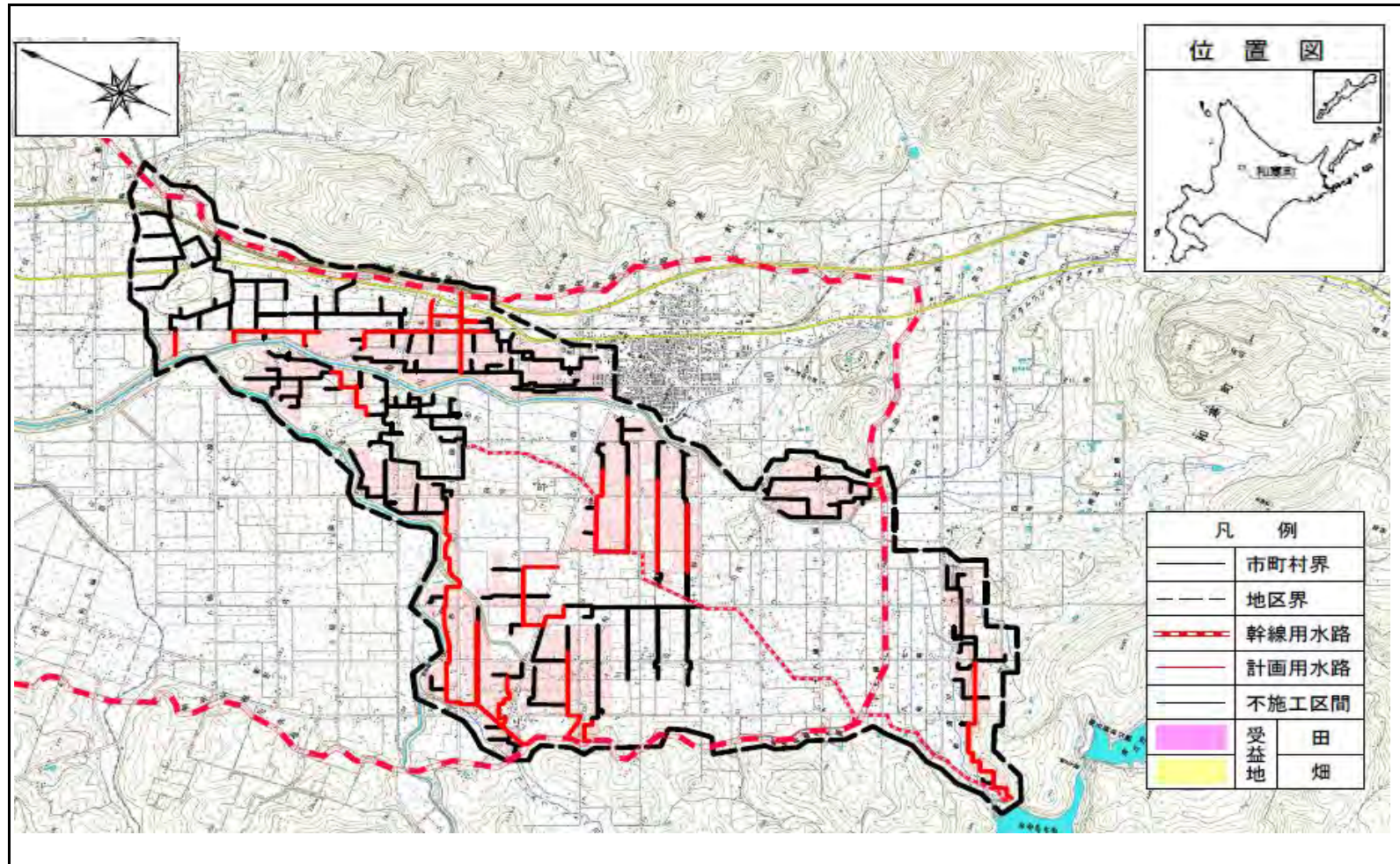
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	わつさむ 和寒
関係市町村	かみかわぐんわつさむちよう 上川郡和寒町		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、昭和60年度完了の国営かんがい排水事業天塩川上流地区の受益地内であり、水稻を中心とした営農が展開されている。 地区内の用水路は、昭和60年代に道営かんがい排水事業（天塩川第3地区）により石綿管で造成されたものであるが、整備後30年近く経過し、近年は経年変化による老朽化が著しく、漏水事故が多数発生している。また、維持補修時において石綿が飛散し、健康被害の発生が懸念されていることから早急な施設改修が必要となっている。 このため、本事業により用水路を石綿管を含まない用水路に更新することで、石綿に起因する影響を未然に防止するとともに、農業用水の安定供給により農業経営の安定を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	533ha	96戸	1,080百万円	平成27～32年度
	主要工事	・ 用水路 15km		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	6,107百万円	4,795百万円	1.27	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：和寒地区土地改良事業計画概要書（北海道上川総合振興局調整課作成）

概要図

農村地域防災減災事業 和寒地区



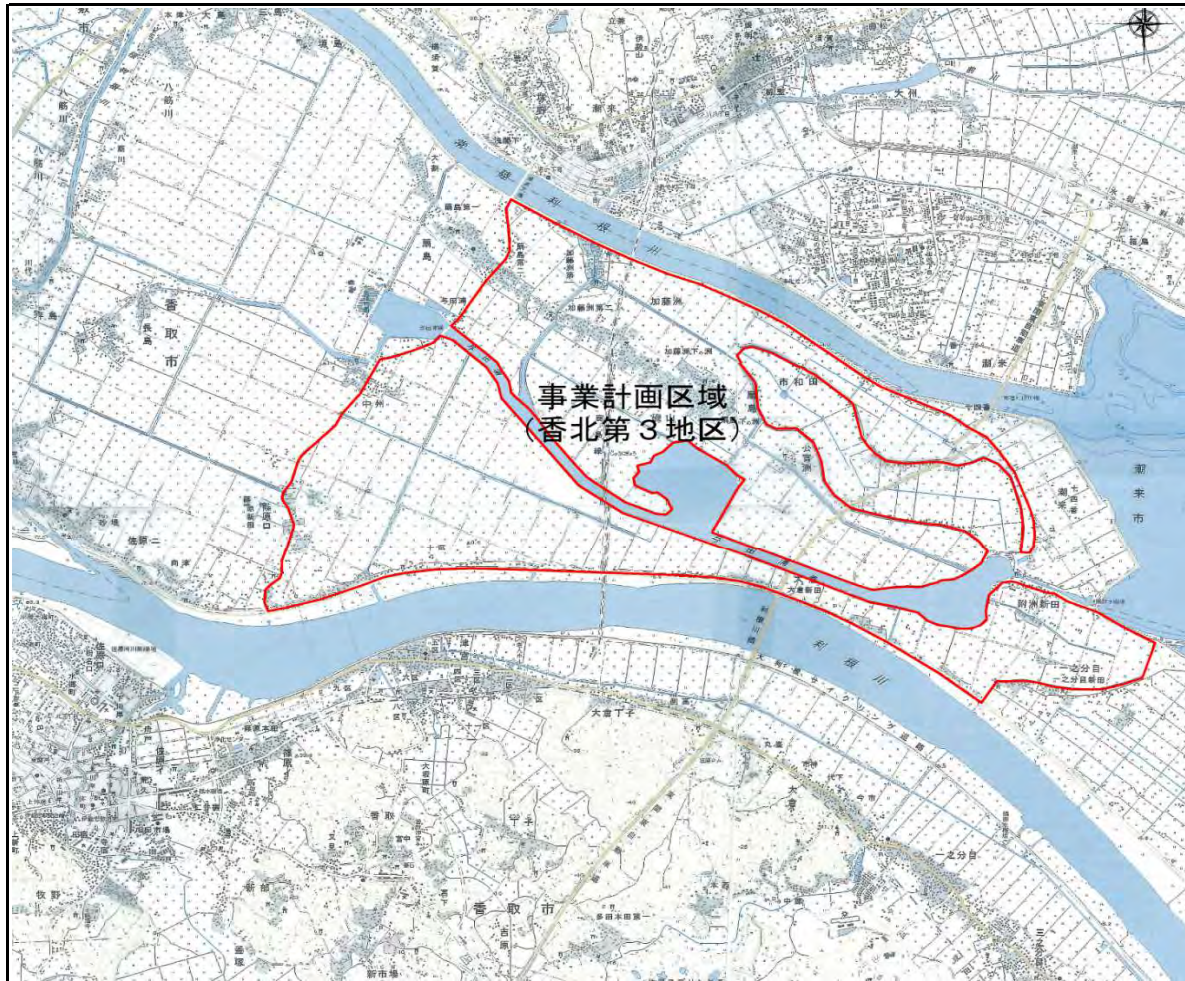
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	かほくだいさん 香北第3
関係市町村	かとりし 香取市		事業主体	千葉県
事業目的	本地区は、昭和39年度から昭和53年度にかけて実施された県営ほ場整備事業香北地区（3期に分割実施）の第2期・第2-2期地区であり、水稻を中心とした営農が展開されている。 地区内の用水管は、当時は価格が安く、施工性も良かったことから石綿管が使用されているが、老朽化による漏水や、石綿に起因する健康被害が懸念されている。このため、本事業により用水路を石綿管を含まない用水路に更新することで、石綿に起因する影響を未然に防止するとともに、農業用水の安定供給により農業経営の安定を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	929ha	1,007戸	1,890百万円	平成27年度～32年度
	主要工事	用水路 21km		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	8,966百万円	3,013百万円	2.97	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：香北第3地区土地改良事業計画概要書（千葉県耕地課作成）

概 要 図

農村地域防災減災事業 香北第3地区



県内位置図

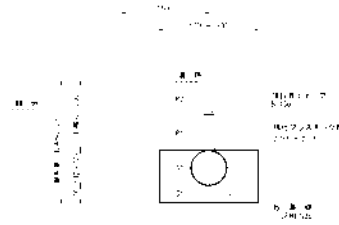


構造図

$\phi 300 \sim \phi 500$



$\phi 600 \sim \phi 700$



地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	しんてん ばく 新天白
関係市町村	あい ち けん た は ら し 愛知県田原市		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県南部の田原市に位置し、北は三河湾、西は天白川および県道423号線、東は国道259号線（田原街道）に挟まれた低平地であり、キャベツ等の畑作営農が展開されている。 低平地のため降雨時における地区内の排水は農業用排水機場に依存しており、これまで、昭和40年代後半から昭和60年代前半にかけて3箇所の排水機場を設置するなど湛水被害の防止に努めてきた。 しかし、近年、排水機場の老朽化や流域内の混住化の進展による流出量の増加により湛水被害の発生が懸念されている。 このため、本事業により排水機場の整備を行うことにより、湛水被害等の未然防止及び農業経営の安定を図り、本地域の防災力向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	31 ha	172 戸	1,632 百万円	平成27～33年度
	主要工事	排水機場 1 箇所 排水樋門 1 箇所		
	関連事業	該当なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	4,657 百万円	2,156 百万円	2.16	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：新天白地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地計画課作成）

地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災事業		地区名	あぐいにき 阿久比２期
関係市町村	ちたぐんあぐいちょう はんだし 愛知県知多郡阿久比町、半田市		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県知多郡阿久比町と半田市の一部に位置し、稲作を中心とした営農が展開されている。 地区内の排水については、昭和55年に整備した阿久比排水機場により、湛水被害等の防止に努めてきたが、近年、混住化が進展し開発が進んだことによる流出量の増加や、排水機場の老朽化による排水能力の低下などにより、大雨による湛水被害の発生が懸念されている。 このため、本事業により老朽化の著しい阿久比排水機場を更新し、排水能力を向上することで、湛水被害等の未然防止及び農業経営の安定化を図り、本地域の防災力向上を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	109ha	90戸	1,968百万円	平成27～平成38年度
	主要工事	・ 排水機場 2箇所		
	関連事業	・ 該当無し		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	3,632百万円	2,487百万円	1.46	総費用総便益方式
概要図	別添のとおり			

出典：阿久比２期地区土地改良事業計画概要書（愛知県農地計画課作成）

農村地域防災減災事業 阿久比2期地区

